



図 2-3 台南園区工業用第一給水塔



図 2-4 台南園区生活用水給水塔

水電力供給品質の強化

台南園区の最終的には一日の用水需要量は20万トンと予測され、主な供給水源は曾文ダム、南化ダムである。2001年6月、經濟部に協調し水道会社は台南園区に毎日約9.93万トンの水を提供することに同意し、嘉南農田水利会は毎年4,000万トン（毎日約11万トン）の水を提供する事を承諾しており、最終の需要量を満足できる。

路竹園区の最終的には一日の用水需要量は10万トンと予測され、主な供給水源は阿公店ダムである。水道会社は園区に最終毎日10万トンの水を供給することに承諾している。

台南園区の最終的には電力の需要量は180万キロワットと予測されるが、2002年5月に完成した南科超高压変電所は200万キロワットを供給でき、最終の需要量を満足している。

路竹園区の最終的には電力の需要量は100万キロワットと予測され、初期計画では区外にすでに完成している岡山変電所供電から22.8Kボルト6万キロワットを供給できる計画である。2004年6月、区内路北の超高压変電所が完成すれば200万キロワットを供給でき、園区及び区外使用者の使用ニーズが満たされる。

Review

Review